英くんはおくちがお上手
Hanabusa kun ha okuchi ga ojouzu.
茸太
taketa
なめて吸われて、すすられて…
1

英くんはおくちがお上手
～なめて吸われて、すすられて…

第　1　話

だめっ
HOTEL
そんなトコロ…
んっ…
クチュッ
んぁっ…
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
コリコリ
コリッ
はぁ…
ぐぐ
はぁ
そこばっかりっ
…!!
ビクッ
おっ
もう
吸っちゃっ…
やぁ…っ
ちろちろ
ちろちろ
ちろちろ
こんな…
初めてなのに
私の体…
どうなっちゃうの…
ねえ…
やぁっ
おおお
ガクッ
ガクッ

英(はなぶさ)くん…！
ちゅぱっ…
さけ処
おつかれー！
商い中
カンパーイ！
えっ
同棲してた彼氏(モラ男)とうとう別れたの!?
ﾒﾗﾝ…

うん…
ひとまず今は
実家に避難してる…
…人の元彼を
こんな風に
言うのも
なんだけど…
向井 陽茉莉(27)
よくまぁ…あの彼と
10年も一緒にいたね…
会社に私用電話
(やめてといってもやる…)
向井さーん
5番にカレシさーんっ
実家に帰って
もう3日目だぞ?
そろそろ帰ってこいよ
えっ…お父さんまだ
入院してるんだけど…
そ…相談するね…
飲み会のタイミングでまちぶせ
えっ…今日飲み会って
言ったの…に…
どうせ出席強要されたんだろ?
それでパワハラだしやめてけよ
ほら帰るぞ?
その節は皆にも
ご迷惑かけました
まぁ新しい門出を
祝って今日は飲も!
うん
ありがとう
ちなみに次の
オトコはどんな
感じがイイの?
えっ
気が早いよ
いいから!
目標は早くたてて
損はないでしょ!
そうだなぁ…

・束縛しないで
・見下さなくて
・私の話を最後まで聞いてくれる人かな…
向井ちゃん…
わかりますよ！向井先輩！
そーいう男ってセックスにも出るんですよねぇ
えらそ～～～にっ
こっちにはフェ◎させるくせに！
ク◎ニは絶対！してくれないんですよねぇ!!
ちょっと！酔いすぎ!!声でかっ
一応会社の飲み会だよっ
ザワ
フェ…？
クン…??
だって～先輩が不憫すぎてぇ～
…向井ちゃん？

コレ
……あ…あのね…
ク○ニって…
みんな…履修済みなの…？
ええええっ
向井ちゃん
まさか未経け――…
ちょっと
声大きい
って
先輩かわいい♥
そだ！
私イイお店
知ってますよ♥
お店…？
なら…？
あ～もうっ
アンタ
発言禁止！
クイ
クイ
……
お疲れ――っ
2次会行く人――っ

雨…
結構ひどいな…
タクシー使えばよかったかも。
でも今後のことを
考えたら
節約一択よね…
引越しとかもあるし…

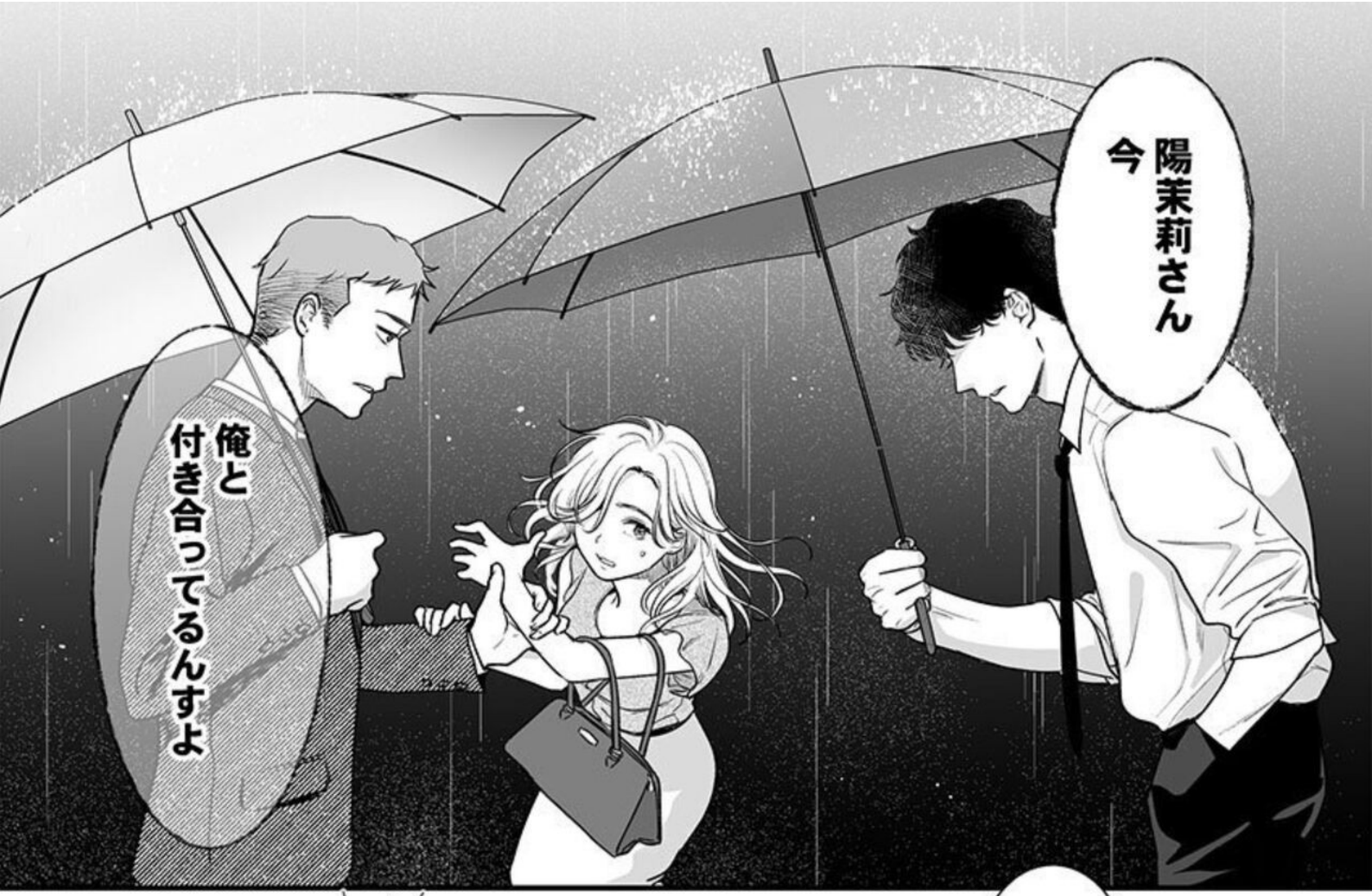
英くん!?
英　柚樹(25)
(はなぶさ　ゆずき)
…向井さん…
2次会
行かないんすか?
は…
うん今
実家暮らしで
遅く帰れないし
だったら駅まで
送りますよ
俺も同じ方向なんで
あっありがとう

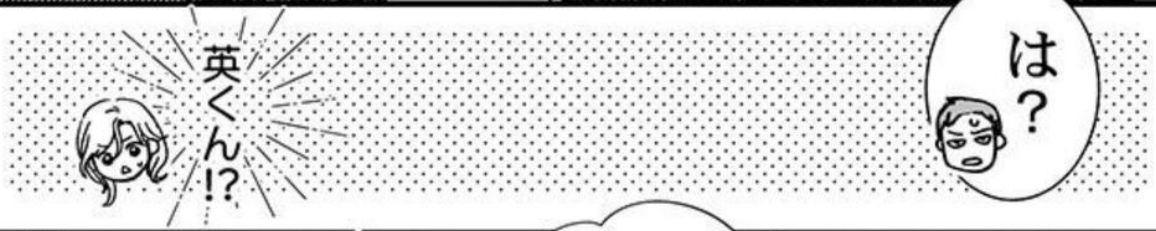
英くんの声…
ヤァァァァ
久々に聞いたな…
3年前
ええと…第2ビル
A棟第3会議室…
面接のお知らせ
って…
ココって…
B棟…？
完全に迷った…
…あの
…もしかして
印湖堂の面接に来た人っすか…？
ハイ
ハイ
ハイ
この人…
デカっ
というか…
コワイ…
あっハイっ
…じゃあ同じっすわ…
ちなみに俺も迷ってます…
コンタクト落としちゃって…
え…

そしたら
一緒に…
迷っちゃいますか
……
キキ
…あはっ
そこはゴール
目指しましょうよ
ゴンッ
見えないなら
私押しますから
変だけど…
和む人だなあ…
英くんもう
そんなこと
忘れてるよね
無事入社してからは
部署も違って
接点ないし…
……というか

会話が途切れて5分経過…
ちーん
元彼以外長らく男性と接してこなかったから何話していいのかわからない…
みんな…こういうとき何喋ってるんだろう…
向井さん
こうやって2人でいるの…
…あのときみたいっすね
え…？
陽茉莉！

なんで…？
そりゃ
こんな雨だし
陽茉莉を迎えに
きたんだよ
1週間実家で
ゆっくり
羽伸ばせたか？
帰るぞ？
陽茉莉
えっ
…柊平？
柊平っ
私は…もう…
何？まだ拗ねてんのかよ
どうせいつもの
「別れたい」芸だろ？
違う！本当に!!
もう無理なの!!
いい歳こいて
あんま駄々こねんな
見苦しい
あなたとは…
あの…
元彼さん？


今
陽茉莉さん
俺と
付き合ってるんすよ


は？
英くん!?

まさか…
そんな機転を…
利かせて…!?
そう！今!!
私この人と
付き合ってるから！
すっごく
ラブラブなの！
ありがとう！
英くん!!

……
はっ

ハハハ
相変わらず
嘘が下手くそだな…
俺と別れて
こんな程度の低い男と？
当てつけにもならないぞ
ったらねぇ
どうせただの
同僚だろ？
本当に陽茉莉は
バカでわかりやすいわ
ヤアアアア
…？
英くん…？
ドキッ
…？
ポキッ
ポキッ
え――？

なっ…何
見下してるんだよ
お前っ
——あなたの
言うように
ただの…
同僚なら

こんなこと…
しませんよね？
キス…
されてる…？
ドクン
え――？
いやいや
公衆の面前だし！
ドクン
ドクン
ドクン
彼氏のフリだとしても
やりすぎ…！
――なのに…
ドクン

なんで私…
ひま…り…？
こんな――…っ
…続けましょうか？
はぁ…
はぁっ
くちゅ…
HOTEL
とりあえず…避難しましょう
ハッ
…さんっ
向井さん

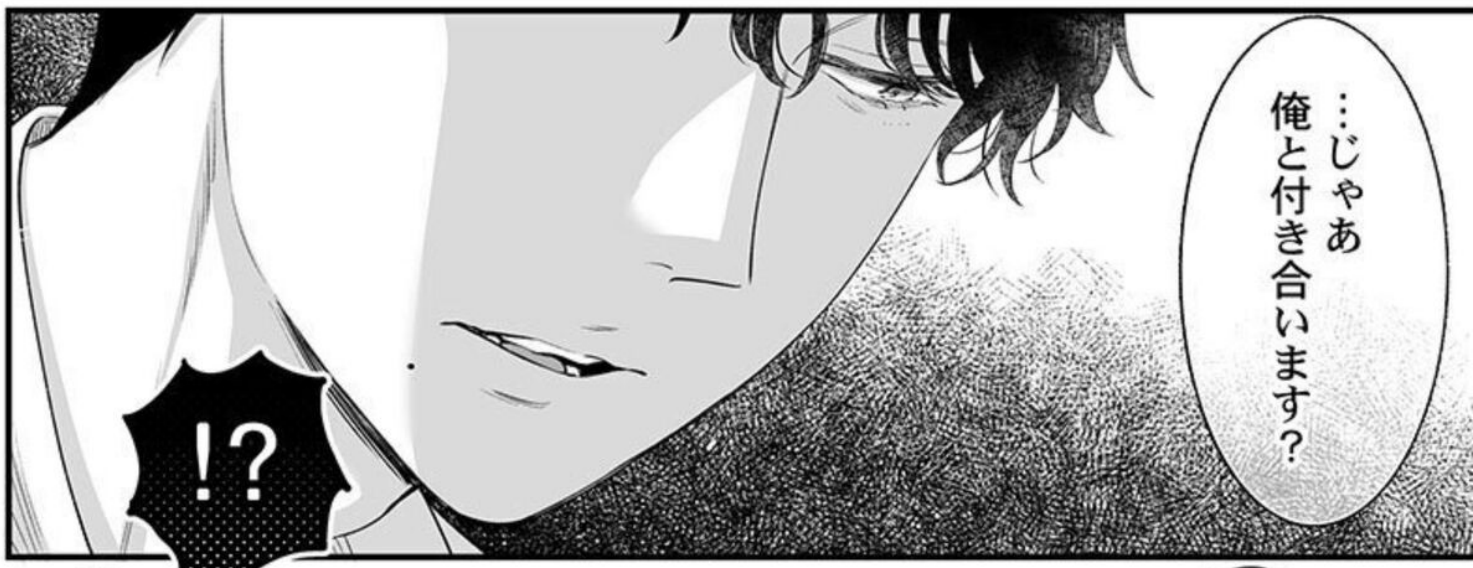
ここなら外側から開けられることはないんで…
ひとまず安心してください
あ…ありがとうございます…
ドクン ドクン ドクン
…安心って言っても…
英くんも…一応男だし
ドクン ドクン ドクン
こんな…トコロ…！
それに…さっきの…
キス…
あ～っだめっこういう場に飲まれるなっ陽茉莉！
よし話を健全な方向にそらそう！
は…英くんって…背すじのばしたら…普段よりもおっきいんだね…
私びっくりしちゃった…

!?
ちょっ
小さく…
なってる…？
ちょ ちょっと
英くん…？
…さっきは
いきなり
すんません…
ああしたほうが
早いと思って…
えっ…
なにがっ…
その…
キス…
したから…
ヤアアア
ほぃっ？
!?

あっ
き…キスね！
そう！キス!!
英くんの唇…
すごくあったかくて…
気持ちよかった…
キス…
上手いんですね!!
…って…何言ってるの
私～～～～!!!
昔から…
体温が高くて…
唇が熱いから…
キスとか…
ぷにっ
口を使うことが
得意みたいで…

え…
口を使うことって…
ぽんっ
ドクンドクン
ドクンドクン
試してみます…？
ふっ
ちゅぱ
ちゅぱ
さっきよりも…
ん…
ちゅぱ…
本気のキス…
ん…
ふっ
ちゅぱ
んぁ…

やっぱ…
こんなのだめ
付き合ってもいないのにこんな…
ふっ
ん
ん
ん
ぎゅっ


…じゃあ俺と付き合います？
!?

なに？変な冗談やめて
『フェ〇させるくせにク〇ニしない』そんな感じの元彼さんでしたね
それなら…
まぁ…その…

向井さんの
ハジメテ
ぴちゃっ
俺の口で
貰っても
いいですか？
えっ…
ちょっと
待って…っ！
ねぇっ
!!
ぴちゃっ
ぴちゃっ
!!!
んっ…
ふぁっ…
そこっ…
だめっ…
ほんとにだめっ…！
汚いから…っ

向井さんに
汚いところなんてないっすよ
ペロッ
や…っ
待って！
はなぶさっく…
……
ちゅぴっ
ビクッ
なにこれ…！
熱くてぬるぬるして…っ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅみっ
ごんなの…
勝手に…声が出ちゃ…

向井さん…
やぁっ
だめ…
なのぉ…
ブル
ブル
かわいい…
ちがっ
ちがっ
もっと…
俺で…
感じて…？
フリュッ
えっ
なにっ
どこなめてるの!?
これぇっ
ガク
ガクッ
こわいっ
やだっ
らいじょぶ…
そのまま…
イって？
フリュッ
ヒクッ
ヒクッ
くちゅっ
くちゅっ
くちゅっ

こんなの…
しらないっ…!!
ちゅぱっ
……向井さん…
好きです
はっ
はっ

英くんはおくちがお上手
～なめて吸われて、すすられて…(1)

著者　　茸太

発行　　スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

英くんはおくちがお上手
Hanabusa kun ha okuchi ga ojouzu.
茸太
taketa
なめて吸われて、すすられて…
2

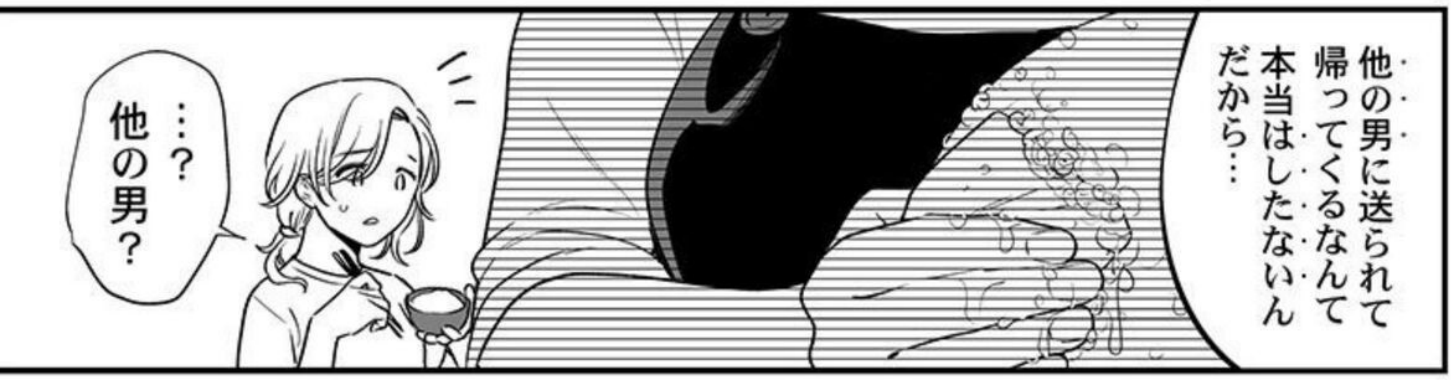
英くんはおくちがお上手
～なめて吸われて、
すすられて…

第　2　話

――俺…
ギュッ
陽茉莉さんのこと…
ギリ…
大事にしますんで
フラッ
英くん――!

陽茉莉～～～～～～！
いつまで寝てるの!?
もうお昼よ～!!
…え？
うそ…
あれは…夢…？
まったく…出戻りのご身分で昼まで寝てるなんて…
片付けられないじゃないっ
ごめんなさい…
引越し先見つかったらすぐに出ていくから…
そうやってぽけ～としてるから小暮さんも愛想つかしたんでしょ
ハァ…
柊平の話…

高校生のときからずっと
あんたのおもりして…
付き纏われて怖くて
断れなかっただけっ
良い大学出て
挨拶もできて
爽やかで…
せっかくあんないい人が
あんたなんかを選んで
くれたっていうのに…
自分に利がある人に
取り入るのが
うまいだけっ
向#なんで俺の事さけんの??
わかった！俺の事好きなんだろ??
さすがお母様っお目が高いっ
買ってきたの私…
バームクーヘンっ
並んで見た行列ができる


他の男に送られて
帰ってくるなんて
本当はしたないん
だから…
…？
他の男？

あんたを家まで
送ってくれた人！
なんか大きくて
威圧感あって
怖かったわ
それって——

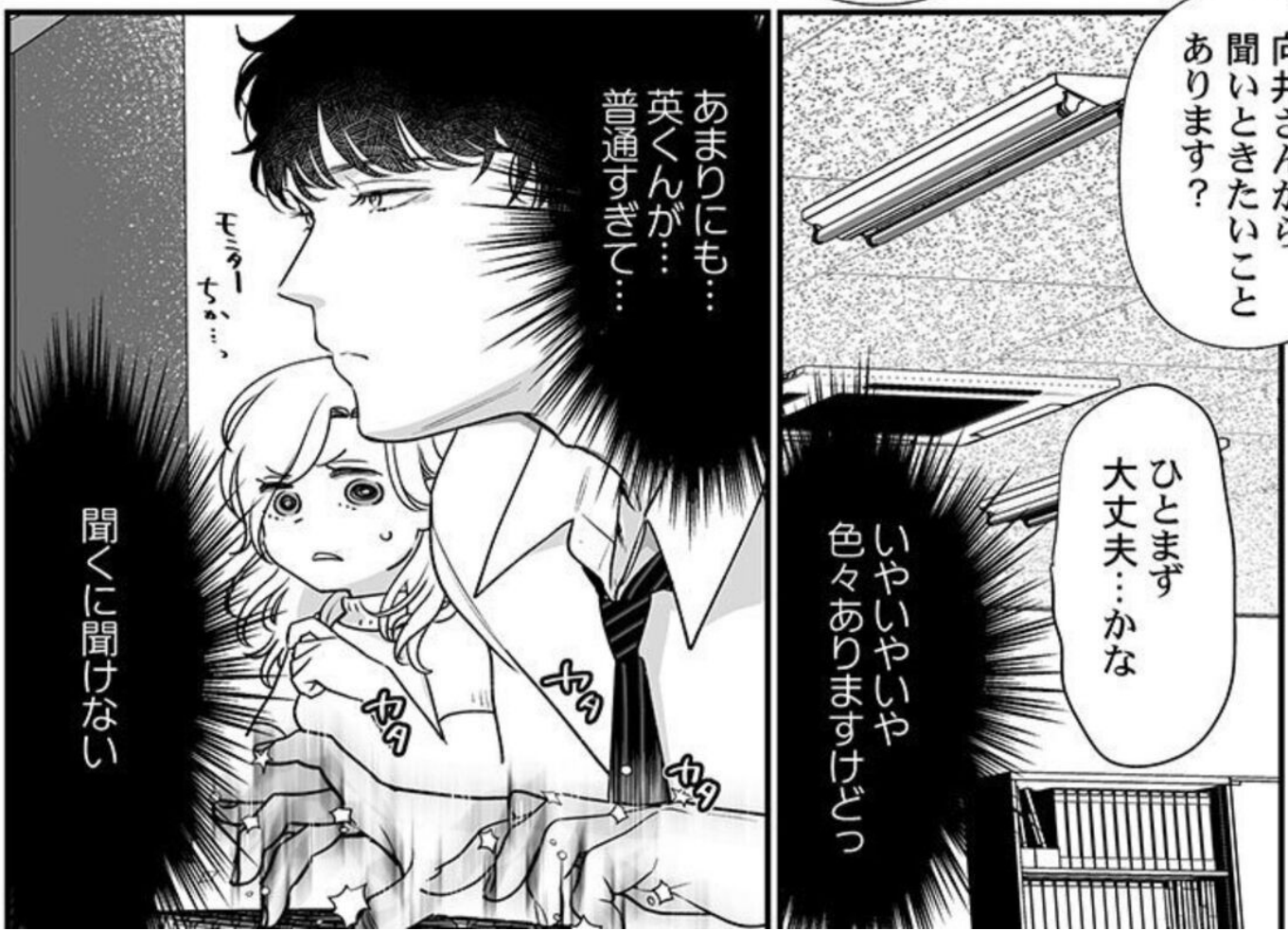
英くん!?
ガラン
私…
やっぱり
英くんと…
シてしまった!?
もん
もん
どっどうしよう!!
…小暮さんもちゃんと
謝ったら許してくれるわよ
早く仲直りしなさい
ちょと聞いてる?!
もん
もん
会議室
使用中
まぁでも
部署が違うし…
社内でもそうそう
会うことは…
じゃっ
次の案件だけど…

えっ
システム部の英くんと
2人で組んでもらうから
前回の向井さんの
デザイン
すごく好評でね～
急だけど
また頼みたいんだって
なっなんで!?

あの…
私…聞いてな…
予め英くんには話
通してたんだけど
まぁほら 向井さん
誰とでも上手く
やれるから…さ?

どうして
私は――
システム部の
ほうにも
向井さんの席
作っておいたから
ちょっと締め切り
タイトだけど
英くんと二人三脚で
がんばって!

こうなるのかな〜〜〜
ぴすぴす
で 前回同様
仕様は変わらず
更に高齢者でも
わかりやすい
導線を作ってほしい
とのことで…
こっちで仮組みは
しとくんで
なんパターンか
デザイン案ください


向井さんから
聞いときたいこと
あります？
ひとまず
大丈夫…かな
いやいやいや
色々ありますけどっ
あまりにも…
英くんが…
普通すぎて…
モニター
ちか…
聞くに聞けない
カタ
カタ
カタ

…!?もしかして
ホテルに行ったのも全部…
私の夢だったのでは…？
向井さんのハジメテ
俺の口で貰ってもいいですか？
…？向井さん？
空調下げます？
夢だとしても…
だだだっだいじょうぶっ
こんな妄想…英くんに失礼すぎ!!
——ごめんなさい

全然っ
思いつかなくて…
…そんなときも
ありますよ
というか
もう先帰ってて
いいんだよ
いえ
向井さん1人だと
また元彼さんが
突撃してこないとも
限りませんし

…？
元彼…？
ごめんねすぐに
終わらせる…
そうか…じゃあ
あの突然のキスは
夢じゃないって
ことか…
や
そっちは
全然待てます
どっちかというと…

あのときの…
『返事』が
聞きたい
…え？
まさか…
ホテルで
言った…

付き合いますか？って言ったこと
覚えてます…？
……
ドキン
…それは…
…まだ――
ドキン
…別れたばっかでそういうの考えられないっすか
それもあるけど…
私…英くんのこと全然知らないし
英くんだって…私のことよく知らないでしょ

俺は――
向井さんのこと
色々知ってますけどね
アソコに
ほくろが2つ
あったり
ホキ
!!!
ぷる
ぷる
すんません
怒らせちゃい
ましたね
はて、
でももし…
チャンスがあるなら
!?

俺のことも知って
ほしいって思うの
だめっすか？
ドキン
え…
英く…んっ
ドキンッ
ドキン
カチャ

やっべ
スマホ忘れちゃったよ
スタッ
スタッ
え？
英 まだ
残ってんの？
先輩酒臭い…
や～わかる？
3杯ほど
ひっかけてきた！
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ん？向井さんも
まだいんの？
さっきトイレに
行ったっす
とっさに
隠れちゃったけど…
私隠れる必要
あった？
ふ～～ん

てかお前役得じゃん
よかったな
こんなチャンス
またくるか
わかんないんだから
頑張れよ
…はぁ
…？
今回の案件って
そんなに重要
なのかな…？

なんだよ
スカしちゃって
残業だって
嬉しいくせに
ずっと
憧れてたんだろ？
向井さんのこと

……先輩のスマホ
鬼のように
着信きてましたよ
奥さんからじゃないですか？
え…？
マジ!?
早く言ってよ
そういうこと!!
じゃなっ
ずっと…って…
英くんが…？
ドクン
ドクン

はなぶさ…く…
…バレちゃいました、ね

…彼氏がいるって知ってました
それでも好きって気持ち抑えられなくて…
もし…
ダメなら…

いますぐこの手を
振りほどいてください
ずるいよ…
あんな話
聞かされて
でも…
向井さんの中に
少しでも可能性が
あるなら…
こんな顔
見せられて
元彼にも
押し切られてずっと
ズルズル付き合ってた
女だよ…
だから
もっと…

拒める言い方
……
してよ…！
むかい…さん…
ちゅ
ちゅ

英くんの唇…
やっぱり
気持ちいい…
唇から伝わる
柔らかな体温で…
私の体の芯が
ほぐれていく
みたい
向井さん…
こっち来て…
そんなの
流されていい
理由なんかに
ならないけど
今だけ
今だけは…

あっ
あっ
あっ
ちゅっ
あっ
はなぶさ…
く…んっ
ちゅっ
ちゅっ
まって…
ちゅっ
んっ
まだ恥ずかしいですか？
プチッ
ああっ
あんなことまでしたのに…
むにゅっ

……それなんだけど…
私達ってその…
最後まで…したの？

…私覚えてなくて
……
じゃあ…

俺の口で…
イくの我慢できたら
ペロッ
あの日のこと
教えますね
えっ
英くん!?
ぐすっ
ぐぐっ
あんなの…
またされたら…
耐えられるわけ…
あっ!!

涼ってきた…
向井さん
煽るの上手すぎ
あお…ってなんか…
ひゃあっ
ちょっと…いきなり…っ
んあああっ

ソコっ！舐めちゃ…
だめぇっ
向井さん…
ク○弄くられるの
好きですね
ココを吸ったら
ナカも
キュウって
締まりますよ
…まだ指の
先っぽしか
入ってないのに
そんなの私…
知らな…
…だめっ
口で…イッたら…
ひうっ

ダメだからっ…！
こちゅっ
こちゅっ
…頑張って耐えてますね
じゃあ…
指でイッたらセーフってことで
トンッ
向井さんのもっと弱くなるところ…
くりゅるっ
見つけた
!!
はなぶさ…くっ
あっだめっほんとにだ…っ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
そこトントンしたらでちゃう…なんかっ
でちゃっ
いいよぜんぶ
だして
くぷっ
くぷっ
くぷっ
くぷっ

ビクン!
ビク
ビク…!
おっぱい
じゅわっ
おくっ
ふくらみ!
……
はぁ
きちゃった…
まえよりも…
すごいの…
はぁ
はぁ
向井さん

…俺…もう…限界です…
陽茉莉さんと…
繋がりたい

英くんはおくちがお上手
～なめて吸われて、すすられて…(2)

著者　　茸太

発行　　スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。